

## ～第1回「おはなし語り手入門講座」始まる～

大阪狭山市立図書館主催

# おはなし語り手入門講座

～おはなし大好き、この指にと一まれ！～

おはなしの世界を一緒に楽しみませんか？



第1回開催日時：10月31日（土）10:00～11:30

会 場： 市立公民館

### 受講者8名

これから絵本や語りを通じて子どもたちと楽しさをともにしたいと思う方また興味のある方を対象に募集の結果、8名の方が受講されました。

### 今回の入門講座をうけもつのは、「さやまおはなしの会」

長年にわたり、ストーリーテリング、絵本や紙芝居等でおはなしを届けている“さやまおはなしの会”のメンバーです。

第1回（10月31日）から第5回（12月19日）にわたり開講されます。

第1回目は“おはなしって楽しいよ！”をタイトルに受講生8名とメンバー18名が参加、会場は活気で満ちていました。



## 木村館長の挨拶から始まり、「さやまおはなしの会」代表の杉本さんの先導で

題名“なんでやねん”を全員で大きな声で読み。まずはウォーミングアップ、もうここで息ピッタリの状態でした。

### 各受講生の自己紹介

次に各受講生が参加した経緯を含め自己紹介、ある受講生は、2歳の子どもと一緒に参加、この子に絵本を読んであげたいから、私もおはなしを語ってみたいから、また、ある方は、孫に読んであげたいから、色々な動機の紹介がありました。

### メンバー3人による披露

次にメンバー3人による「ふるやのもり」「つるとかめ」「杜子春」を披露され、みなさん童心にかえった雰囲気、幸せな気分にしたっているようでした。



日本昔話から「ふるやのもり」をユーモアに語りかける K さん

日本民謡「つるとかめ」を絵本使いながら流暢に語りかける O さん

芥川龍之介の短編小説、中国古典「杜子春」を巧みに語りかける M さん



### 最後は長年活動のIさんより「ごろはちだいみょうじん」の読み聞かせを披露

受講生の方も何を学ぶべきか、何が必要か、自然に入ってくるものを感じました。



## 取材に参加してのコメント

講座が終了した後でも、メンバー全員が受講生にどの絵本などがおもしろいのか、選定のアドバイスをを行う時間を設けられた。最後の最後まで、和やかさが続きました。

子どもの読書離れ、親子の関係の希薄さ等問題が指摘される中、おはなしを通じて、語り手と聞き手がその楽しさ、歓びをわかち合い、共有することができることがおはなしの良さがある。読み聞かせは聞き手である子どもだけではなく、読み手の大人にもよい影響をもたらすものと感じた。

今日の時間はわたしにとって、久しぶりに楽しくほんわりと心温まるひと時を過ごすことができました。(N)



### 2回目以降の開催日および講座内容

開催日	講座内容
第2回 11月 7日(土)	どのおはなしにしようかな？
第3回 11月21日(土)	好きなおはなし、みつけた！
第4回 12月12日(土)	私の、見つけたおはなしのここがすきです。
第5回 12月19日(土)	ちょっと話してみませんか。

**HOME**

大阪狭山市市民活動支援センター